令和８年 10 月 28 日庁議資料
企　画　政　策　部

令和8年度主要事業進行管理　進行状況報告(第1回)について

番号	事業名	所　管
1	湯島総合センター建替え	企画政策部
2	こどもメディアパートナー	企画政策部
3	文の京 くらしのミニガイドの発行	企画政策部
4	文京区 DX 推進プロジェクト	企画政策部
5	区制 80 周年記念式典	総務部
6	災害時におけるトイレ対策の充実	総務部
7	人×AI　災害情報収集・分析高度化プロジェクト～beyond BOSAI DX～	総務部
8	学校・地域生活オリエンテーション～学校からみんなの多文化共生の輪を広げよう！～	総務部
9	区制 80 周年記念　町会・自治会物品整備支援事業	区民部
10	町会・自治会加入促進・担い手確保支援事業	区民部
11	中小企業経営基盤強化パッケージ	区民部
12	区制 80 周年記念　文京区都市交流フェスタ 2027～文京区×交流自治体連携プロジェクト～	アカデミー推進部
13	区制 80 周年記念　スポーツによる自治体交流	アカデミー推進部
14	区制 80 周年記念 文京花の五大まつり等助成	アカデミー推進部
15	ぶんきょう認知症ひろがるみらい展～知る・つながる・わかりあう～	福祉部
16	障害者（児）施設整備促進事業	福祉部
17	介護人材の確保・定着促進事業（介護サービス事業所職場環境改善・生産性向上支援）	福祉部
18	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
19	小日向二丁目国有地における特別養護老人ホーム等の整備	福祉部
20	障害者・児の日中一時支援事業	福祉部

21	高齢者施設の改築等における代替施設の整備	福祉部
22	白山四丁目国有地を活用した地域密着型サービスの整備	福祉部
23	こどもみらい☆応援パッケージ（こどもの権利擁護の一層の推進）	こども未来部
24	こどもみらい☆応援パッケージ（こどもみらいサポート拠点整備事業）	こども未来部
25	こどもみらい☆応援パッケージ（こどもの入院時食事療養標準負担額の助成）	こども未来部
26	こどもみらい☆応援パッケージ【若者編】（若者の居場所事業『Bunkyo Night Youth Lounge』）	こども未来部
27	新たな青少年プラザの建設	こども未来部
28	区立保育園園舎建替	こども未来部
29	眼科検診	保健衛生部
30	５歳児健康診査	保健衛生部
31	区制 80 周年記念　景観まち歩き普及啓発イベント	都市計画部
32	管理不全建築物等の所有者等への働きかけ	都市計画部
33	ショート動画による安全な自転車利用啓発事業	土木部
34	目白台運動公園内太陽光発電設備設置事業	土木部
35	公園再整備事業	土木部
36	無電柱化整備事業	土木部
37	公園の暑さ対策事業（公園・児童遊園の木陰創出事業・公園への簡易ミストの設置）	土木部
38	住宅用宅配ボックスの設置費助成（新エネルギー・省エネルギー設備普及促進事業）	資源環境部
39	区立小中学校改築等に活用する仮校舎整備事業	教育推進部
40	図書館におけるＩＣＴ化の推進　～いつでもどこでも図書館～	教育推進部
41	みんなの学びサポート事業	教育推進部
42	育成室待機児童解消加速化プラン	教育推進部
43	明化小学校等改築	教育推進部

44	柳町小学校等改築	教育推進部
45	小日向台町小学校等改築	教育推進部
46	千駄木小学校等改築	教育推進部
47	学校施設等の快適性向上	教育推進部
48	校庭、屋上防水及び外壁・サッシ改修	教育推進部
49	給食室の整備	教育推進部
50	小学校の教室増設対策	教育推進部
51	教育費保護者負担軽減事業	教育推進部
52	竹早公園・小石川図書館一体的整備	アカデミー推進部・ 土木部・教育推進部

事業番号 事 業 名	1	湯島総合センター建替え
事業概要	湯島総合センターは、ユニバーサルデザインや設備等の新たな基準や技術への適応、持続可能な運営に資する施設整備等を踏まえ、建替えを進めていきます。	
予算額(千円)	２８，２８７千円（当初予算）	

年度末の目標

令和７年３月に策定した整備方針における、統括的なマネジメント及び管理運営に配慮した施設計画を実現するため、本事業では供用開始後の管理・運営に関する基本的な方針として「管理・運営計画」の策定を予定しています。本計画は、設計者の知見も取り入れながら施設整備を見据えた計画とする予定のため、管理・運営計画の策定支援等を担う事業者と基本・実施設計等を担う事業者をそれぞれ公募します。

月	執行計画	進行状況
4	・官民対話（サウンディング型市場調査）結果の取りまとめ ・事業者選定プロポーザル準備	・官民対話（サウンディング型市場調査）結果の取りまとめ ・事業者選定プロポーザル準備
5	・官民対話（サウンディング型市場調査）結果の公表 ・事業者選定プロポーザル準備	・官民対話（サウンディング型市場調査）結果の公表 ・事業者選定プロポーザル準備
6	・議会報告 ・事業者選定プロポーザル準備	・議会報告（事業者公募に向けた実施方針について）(6/10 報告) ・事業者選定プロポーザル準備
7	・事業者選定プロポーザル準備	・事業者選定プロポーザル準備
8	事業者選定プロポーザル	事業者選定プロポーザル 【管理・運営計画策定支援業務委託】 ・募集要項公表（8/3） ・参加申込受付（9/4～9/8） ・資格要件審査（9 月中旬実施） 【建替え基本及び実施設計委託】 ・募集要項公表（8/3） ・参加申込受付（9/4～9/8）
9		
10		
11		
12		
1		
2	優先交渉権者の選定	
3	優先交渉権者との契約締結に向けた準備	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	2	こどもメディアパートナー
事業概要	令和８年４月に「文京区こどもの権利に関する条例」が施行されたことに伴い、こどもが意見表明できる場を増やすとともに、主体的に社会的活動に参加する機会創出を目的として、区内在住の小学４年生から中学生までを対象に「こどもメディアパートナー」を募集し、区報特集号を発行します。こどもたち自身が知りたいことや区内の魅力について、こどもたちの視点で取材・発信することで、主体性や表現力を育むとともに、区への愛着を育んでいきます。	
予算額(千円)	４，６０６千円（当初予算）	

年度末の目標

こどもたちの興味・関心を起点とし、大人とは異なるこどもの視点を生かした区報特集号を、令和９年３月に発行します。

月	執行計画	進行状況
4		
5	取材・編集支援委託事業者決定	取材・編集支援委託事業者決定
6	事業者と企画会議	事業者と企画会議
7	「こどもメディアパートナー」募集	「こどもメディアパートナー」募集（7/1～7/31） 応募者８名
8	ワークショップ開催	
9		9/5 ワークショップ開催（参加者８名）
10	取材・原稿作成	
11		
12		
1	紙面編集・印刷委託・配布委託契約（業者指定）	
2	紙面編集・印刷	
3	特集号発行	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	3	文の京 くらしのミニガイドの発行
事業概要	日々更新されていく行政情報の中から、区民の方が常に最新情報を入手できるようにするため、これまで発行していた「文の京わたしの便利帳」に代わり、各課が作成している冊子やアプリ等を一元的にまとめたリーフレット「文の京くらしのミニガイド」（以下「ミニガイド」という。）を作成し、転入者及び希望する区民（外国人を含む）に無料で配付します。 また、ミニガイドを発行後、外国語版生活便利帳に代わり、９言語（英語・中国語簡体字・中国語繁体字・韓国語・タイ語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語）に翻訳して閲覧できるアプリ「カタログポケット」にてミニガイドの情報を無料で配信します。ミニガイドにカタログポケットで配信する旨を３言語（英語・中国語・韓国語）で表記し、外国人に周知します。	
予算額(千円)	１，２９１千円（当初予算）	

年度末の目標

区民の方が必要な情報に簡単かつ正確に辿り着けるようなリーフレットの作成を目指します。また、カタログポケットへの掲載により、外国人を含む幅広い対象の方がスマホでいつでも情報を入手できるよう、利便性の向上を図ります。

月	執行計画	進行状況
4	各課に原稿作成依頼	各課に原稿作成依頼
5	原稿取りまとめ	原稿取りまとめ
6	入稿・校正	入稿・校正
7		翻訳委託（ミニガイドにカタログポケットで配信する旨を３言語表記するため執行計画の変更で対応）
8	最終校正後、カタログポケット契約準備	カタログポケット契約
9	納品	納品
10	・区報（10/10 号）及び区 HP にて周知 ・広報戦略課・行政情報センター・戸籍住民課・地域活動センターにて転入者及び希望する区民に配付開始	
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	4	文京区ＤＸ推進プロジェクト
事業概要	デジタル技術の活用による行政サービスの向上や業務改善を進め、新たな行政サービスを創出するため、フロントヤード改革、業務改革（ＢＰＲ）の取組、ＤＸ推進に必要な環境・仕組みづくり及びＤＸ人材の育成・活用の４つの取組を中心に様々な事業を実施します。	
予算額(千円)	１９０，６９０千円（当初予算）	

年度末の目標

次の目標に向かって、ＤＸ推進プロジェクトに取り組みます。
- 行政サービスのデジタル化を進め、住民の利便性を向上します。
- 既存業務の効率化を進め、さらなる自治体ＤＸの推進に必要なリソースを確保します。
- デジタル人材を育成し、ＤＸ推進体制を整備するとともに、外部専門人材を活用します。

月	執行計画	進行状況
4	【フロントヤード改革】 ・ごみ分別ＡＩチャットボットの機能を更新し、生成ＡＩを活用した新たなサービスを開始 【業務改革（ＢＰＲ）の取組】 ・文章生成ＡＩにおいて、庁内データを利用できる機能の活用を推進 ・オンラインストレージサービスの利用拡充 【ＤＸ人材の育成・活用】 ・デジタルスキル習得に向けたリスキリング推進事業を開始 ・ＤＸ推進サポーターの任命及び支援	【フロントヤード改革】 ・ごみ分別ＡＩチャットボットの機能を更新し、生成ＡＩを活用した新たなサービスを開始 【業務改革（ＢＰＲ）の取組】 ・文章生成ＡＩにおいて、庁内データを利用できる機能の活用を推進 【ＤＸ人材の育成・活用】 ・デジタルスキル習得に向けたリスキリング推進事業を開始
5	【業務改革（ＢＰＲ）の取組】 ・業務マニュアル作成ツールの住民情報・小型機への導入を開始 ・ノーコード・ローコードツールの活用を推進	【業務改革（ＢＰＲ）の取組】 ・ノーコード・ローコードツールの活用を推進（5/26 操作研修会実施・17 人参加） 【ＤＸ人材の育成・活用】 ・ＤＸ推進サポーターの任命及び支援（任命 41 人） 【ＤＸ推進に必要な環境・仕組みづくり】 ・OpenRoaming 対応 男女平等センター
6	【ＤＸ人材の育成・活用】 ・ＩＴパスポート資格取得支援事業を開始	【ＤＸ人材の育成・活用】 ・ＩＴパスポート資格取得支援事業を開始（6/1 周知
7	【ＤＸ人材の育成・活用】 ・住民満足度の高い施策を立案するスキルの習得を目的とした、サービスデザイン思考研修を開始 ・ＤＸ基礎研修によるデジタルリテラシー向上事業を実施	【ＤＸ人材の育成・活用】 ・住民満足度の高い施策を立案するスキルの習得を目的とした、サービスデザイン思考研修を開始（7/29、8/4 実施・15 人参加） ・ＤＸ基礎研修によるデジタルリテラシー向上事業を実施（7/16、28、30 実施・84 人参加） 【業務改革（ＢＰＲ）の取組】 ・オンラインストレージサービスの利用拡充
8		【業務改革（ＢＰＲ）の取組】 ・業務マニュアル作成ツールの操作説明会を実施し、活用を推進（8/25 実施・54 人参加） ・業務マニュアル作成ツールの住民情報・小型機への導入を開始（住民情報系システム：５課・端末 43 台、小型機：７課・８システム） 【ＤＸ推進に必要な環境・仕組みづくり】 ・OpenRoaming 対応 Wi-Fi 整備事業補助金交付決定（大塚地域活動センター対応分）
9	【ＤＸ推進に必要な環境・仕組みづくり】 ・OpenRoaming（オープンローミング）に対応した公衆Ｗｉ-Ｆｉの提供を順次拡大	【ＤＸ推進に必要な環境・仕組みづくり】 ・OpenRoaming 対応 大塚地域活動センター
10	【業務改革（ＢＰＲ）の取組】 ・ノーコード・ローコードツールの活用を推進	
11	【ＤＸ人材の育成・活用】 ・ＤＸフェスティバルを開催	

12		
1	【フロントヤード改革】 ・転入関連手続きにおいて、窓口ＤＸシステムを導入し、より簡単かつ正確な窓口対応を推進	
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	5	区制 80 周年記念式典
事業概要	文京区誕生 80 年という節目の年を迎えるにあたり、区制 80 周年を区民に周知し、自治意識の高揚に資するため、記念式典を実施します。	
予算額(千円)	２，２４１千円（当初予算）	

年度末の目標

式典の実施により、文京区が歩んできた歴史を見つめ直し、区民の文京区に対する誇り・自治の意識を高めます。

月	執行計画	進行状況
4	式典内容検討	式典内容検討、岩崎弘記念文京ジュニア・青少年吹奏楽団に出演を打診
5		岩崎弘記念文京ジュニア・青少年吹奏楽団と出演について調整
6	式典内容決定	岩崎弘記念文京ジュニア・青少年吹奏楽団と出演について調整
7	出演者との打ち合わせ	岩崎弘記念文京ジュニア・青少年吹奏楽団に出演依頼 式典内容決定
8		
9		式典業務委託内容及び記念品の検討
10	式典招待者の検討	
11	式典招待者の決定	
12		
1		
2	区報発行（2/10 号）（一般参加者募集）	
3	記念式典実施	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	6	災害時におけるトイレ対策の充実
事業概要	東京都が作成した「東京トイレ防災マスタープラン」に基づき、（仮）災害時トイレ確保・管理計画を策定し、災害用トイレの備蓄・整備状況の確認及び空白エリアと各施設の充足度を把握します。 また、避難所外避難者（13,388 人、文京区地域防災計画（令和 6 年度修正）より）に対する携帯トイレを、2030 年度（令和 12 年度）までに段階的に整備します。	
予算額(千円)	１３，３１３千円（当初予算）	

年度末の目標

災害用トイレの備蓄・整備状況の確認及び空白エリアと各施設の充足度を把握し、計画を策定します。
避難所外避難者（13,388 人）に対する携帯トイレを備蓄します。（～2030 年度）

月	執行計画	進行状況
4	【災害時トイレ確保・管理計画】現状把握	【災害時トイレ確保・管理計画】現状把握
5	↓	↓
6	↓	↓
7	課題整理・素案作成	課題整理・素案作成
8	素案作成	素案作成
9	素案作成	素案作成
10	素案作成・庁内検討	
11	庁内検討	
12	議会報告・意見照会・計画策定	
1	意見照会・計画策定・庁内検討	
2	【災害時トイレ確保・管理計画】議会報告・印刷製本 【携帯トイレの備蓄】携帯トイレの購入	
3	【災害時トイレ確保・管理計画】印刷製本	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	7	人×AI　災害情報収集・分析高度化プロジェクト～beyond BOSAI DX～
事業概要	画像解析ＡＩシステムを活用し、災害情報の収集・分析を効果的かつ確実に行い、災害対策本部の対応力強化を図ります。また、地域活動センターに衛生通信機器を配置し、地上通信が途絶した際でも災害対策本部と地域拠点の通信体制を確保します。	
予算額(千円)	４３，４２１千円（当初予算）	

年度末の目標

画像解析ＡＩシステムを導入し、滞留者の人数の解析による災害対策本部の初動サポート体制を整備します。
地域活動センター９か所に、可搬型衛星ブロードバンド機器を配備し、通信体制を確保します。

月	執行計画	進行状況
4	【画像解析ＡＩシステム】要件確認及び詳細設計	【画像解析ＡＩシステム】要件確認 【高所カメラシステム】地図連携の要件確認
5		
6	【衛星ブロードバンド機器】地域活動センターへ配備	【衛星ブロードバンド機器】 地域活動センターへ配備、接続確認
7		
8		
9		
10	【画像解析ＡＩシステム】システム構築	
11		
12		
1	【画像解析ＡＩシステム】システム試行	
2	【画像解析ＡＩシステム】避難所総合防災訓練でデモ実施	
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	8	学校・地域生活オリエンテーション～学校からみんなの多文化共生の輪を広げよう！～
事業概要	海外からの転入生の保護者を対象として、日本の生活習慣や地域のルール等を外国人講師から母国語で伝えるオリエンテーションを開催することで、地域における住民同士の円滑なコミュニケーションを促進します。	
予算額(千円)	２７４千円（当初予算）	

年度末の目標

３校の区内小中学校等でオリエンテーションを開催し、外国人保護者の日本の学校生活や文化・生活習慣への理解と配慮を促します。

月	執行計画	進行状況
4	学校等関係者との調整	学校等関係者との調整 （昨年度のオリエンテーション実施校が、令和８年４月の保護者会の後に、独自で中国語による学校生活のルールに関する説明会を先行して開催）
5	↓	学校等関係者との調整
6	↓	↓
7	１校目で実施（１学期保護者会頃）	↓
8	学校等関係者との調整	↓
9	~~２校目で実施（２学期保護者会頃）~~	１校目で実施（9/26 実施・25 名参加）
10	学校等関係者との調整	
11	↓	
12	↓	
1	~~３~~２校目で実施（新入生説明会）	
2	事業の振り返り	
3	３校目で実施	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	9	区制80周年記念　町会・自治会物品整備支援事業
事業概要	町会等の更なる活動支援を行い、多様な地域課題解決の一助となる取組を実施するため、町会・自治会（以下「町会等」という。）が地域コミュニティ推進活動並びに防犯・防災活動等の各種イベント等の町会等活動に使用・活用できる町会・自治会物品整備支援事業を行うことで、地域コミュニティの活性化及び地域福祉の向上等を推進します。	
予算額(千円)	３８，２５０千円（当初予算）	

年度末の目標

町会等への物品整備支援事業を実施することで、町会等活動に必要な新たな物品の購入や既存物品の更新を行うことが可能となり、整備・更新した物品を活用した幅広い事業展開を通じて、地域コミュニティの活性化につなげていきます。

月	執行計画	進行状況
4	・補助金申請受付開始 ・補助内容について、町会等の関係会合への出席並びに各町会等への郵送による周知 ・各地域活動センターを通じた、活用物品の紹介や申請方法など補助事業に関する相談受付開始	・各種補助金申請受付開始 ・補助内容について、町会等の関係会合への出席並びに各町会等への郵送による周知 ・各地域活動センターを通じた、活用物品の紹介や申請方法など補助事業に関する相談受付開始
5		
6		
7	・地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発	・地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発
8		
9		
10	・地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発	
11		
12		
1	・地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発	
2		
3	・令和８年度分補助金申請受付終了	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	10	町会・自治会加入促進・担い手確保支援事業
事業概要	町会・自治会（以下「町会等」という。）の加入率は減少傾向にあることに加え、役員の高齢化や担い手の不足により地域コミュニティの核となる町会等の活動に影響が出ていることを受け、町会等活動の活性化を図るため、町会等への加入促進や活動の担い手確保につながる事業を包括的に展開していきます。	
予算額(千円)	２０，５８２千円（当初予算）	

年度末の目標

町会等への加入促進に係る支援事業と町会等役員への運営に係る支援事業を実施することにより、町会等会員の新規獲得を促進し、会員の増加や活動の担い手確保につなげるとともに、町会等運営の見える化を図ることで、町会等の持続的な運営につなげていきます。

また、地域活動団体等の連携に関する支援を引続き継続することで、地域活動に積極的に取り組む地域団体の掘り起こしと町会等と他団体との連携による持続的な相互補完関係の創出を目指します。

月	執行計画	進行状況
4	・補助金申請受付開始 ・補助内容について、町会等の関係会合への出席並びに各町会等への郵送による周知 ・各地域活動センターを通じて、地域活動団体との連携方法や加入促進実施方法など補助事業に関する相談受付開始 ・文京区町会連合会への加入促進パンフレット等刷新支援事業にかかる補助金の交付	・各種補助金申請受付開始 ・補助内容について、町会等の関係会合への出席並びに各町会等への郵送による周知 ・各地域活動センターを通じて、地域活動団体との連携方法並びに加入促進実施方法など補助事業に関する相談受付開始 ・文京区町会連合会への加入促進パンフレット等刷新支援事業にかかる補助金の交付
5	・文京区町会連合会へ加入促進パンフレット等刷新支援事業の進捗確認	・文京区町会連合会へ加入促進パンフレット等刷新支援事業の進捗確認（随時）
6	・地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発 ・文京区町会連合会へ加入促進パンフレット等刷新支援事業の進捗確認	・文京区町会連合会へ加入促進パンフレット等刷新支援
7	・ＰＲ支援等講座実施内容調整 ・文京区町会連合会へ加入促進パンフレット等刷新支援事業の進捗確認	・地域活動センターを通じた、町会等への当支援事業の活用啓発 ・文京区町会連合会へ加入促進パンフレット等刷新支援
8	・ＰＲ支援等講座参加者募集 ・文京区町会連合会へ加入促進パンフレット等刷新支援事業の進捗確認	・ＰＲ支援等講座実施内容調整
9		・ＰＲ支援等講座参加者募集
10	・地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発 ・ＰＲ支援等講座の実施	
11		
12		
1	・地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発	
2		
3	・補助金申請受付終了	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	11	中小企業経営基盤強化パッケージ
事業概要	持続可能性向上支援補助金（生産性向上設備）、知的財産権取得費補助金及び中小企業人材強化支援事業補助金の支援内容を拡充することで、厳しい経営環境下においても区内中小企業の生産性向上や業務効率化、人への投資を一層促進し、中長期を見据えた経営基盤の強化を図ります。	
予算額(千円)	４１，５００千円（当初予算）→４６，５００千円（９月補正）	

年度末の目標

区内中小企業の生産性向上のための設備投資やリスキリングによる人材強化をさらに支援することで、価格転嫁や賃上げに不可欠となる経営基盤の強化を図り、企業の持続的な成長へとつなげます。

月	執行計画	進行状況
4	・4/1 から補助金の申請受付を開始（3/31 まで随時受付） ・区ホームページに補助金情報を掲載 ・区設掲示板、Ｂ－ぐる車内広告に補助金情報を掲載 ・区内企業向けのＤＭで補助金を周知（1,500 社程度） ・中小企業支援員の企業訪問時に補助金を周知（3/31 まで随時実施）	・4/1 から補助金の申請受付を開始 ・区ホームページに補助金情報を掲載 ・区設掲示板、Ｂ－ぐる車内広告に補助金情報を掲載 ・区内企業向けのＤＭで補助金を周知（1,500 社） ・中小企業支援員の企業訪問時に補助金を周知（3/31 まで随時実施）
5		・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（110 社） 【持続可能性向上支援補助金（生産性向上設備）】 交付決定：13 件（前期分通常枠申請受付終了）
6	・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（200 社程度）	・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（110 社）
7		・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（120 社）
8	・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（200 社程度）	【持続可能性向上支援補助金（生産性向上設備）】 中東情勢の影響を踏まえ、前期分通常枠補助件数を拡充 ・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（120 社） ・区内企業向けのＤＭで補助金を周知（1,500 社） ※中東情勢の影響を鑑みた発送時期の変更
9	・区内企業向けのＤＭで補助金を周知（1,500 社程度）	・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（130 社） 【持続可能性向上支援補助金（生産性向上設備）】 交付決定：29 件※令和８年９月末時点 【知的財産権取得費補助金】 交付決定：33 件※令和８年９月末時点 【中小企業人材強化支援事業補助金】 申請件数：16 件、補助件数：2 件※令和８年９月末時点
10		
11	・区内企業向けメールマガジンで補助金を周知（200 社程度）	
12		
1		
2		
3	・3/31 で補助金の受付を終了	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	12	区制 80 周年記念　文京区都市交流フェスタ 2027～文京区×交流自治体連携プロジェクト～
事業概要	区制 80 周年を機に交流自治体との関係をより強固にするとともに、交流自治体の認知度向上及び区民が交流自治体や区の魅力を再発見することを目的として、都市交流フェスタと連動させた、ＳＮＳを活用した区民等参加型のハッシュタグキャンペーンを実施します。	
予算額(千円)	２５，５８０千円（当初予算）	

年度末の目標

交流自治体との協働により区民が交流自治体の文化等を体験する機会を充実させ、その都市の認知度向上を図るとともに、区民が交流自治体や区の魅力を再発見する機会を創出します。

月	執行計画	進行状況
4	【ハッシュタグキャンペーン】 ・委託事業者契約決定	【ハッシュタグキャンペーン】 ・委託事業者契約決定
5		
6		
7	~~【都市交流フェスタ】~~ ~~・委託事業者契約決定~~ 【ハッシュタグキャンペーン】 ・特設サイト開設 ・区内施設等へのちらし配布 ・各種ＳＮＳでの周知 ・キャンペーン開始（7/17～12 月上旬） ・区報掲載（7/25 号）	【ハッシュタグキャンペーン】 ・特設サイト開設 ・区内施設等へのちらし配布 ・各種ＳＮＳでの周知 ・キャンペーン開始（7/17～12/13） ・区報掲載（7/25 号）
8	【ハッシュタグキャンペーン】 ・文京アカデミースクエア掲載（8/5 号）	【ハッシュタグキャンペーン】 ・文京アカデミースクエア掲載（8/5 号）
9		
10	【都市交流フェスタ】 ・委託事業者契約決定 ~~・参加団体の確定~~	
11	【都市交流フェスタ】 ・区報掲載（11/25 号）ボランティア募集	
12	【都市交流フェスタ】 ・参加団体の確定 ・区内施設等へのちらし配布 ・文京アカデミースクエア掲載（12/5 号） ボランティア募集 【ハッシュタグキャンペーン】 ・審査の実施（～１月下旬）	
1	【都市交流フェスタ】 ・参加団体及びボランティア説明会の実施	
2	【都市交流フェスタ】 ・区内施設等へのパンフレット配布 ・文京アカデミースクエア掲載（2/5 号） ・区報掲載（2/25 号） ・各種ＳＮＳでの周知 【ハッシュタグキャンペーン】 ・入賞者への連絡	

3	【都市交流フェスタ】 ・ライフアップ 23 掲載 ・都市交流フェスタ開催（3/13～3/14） ・ハッシュタグキャンペーン表彰式の実施（3/14） 【ハッシュタグキャンペーン】 ・景品の発送	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	13	区制 80 周年記念　スポーツによる自治体交流
事業概要	区制 80 周年を記念し、区民のスポーツへの機運を一層高めるため、区内団体と連携して盛岡市・うるま市と「東京ドーム少年軟式野球交流大会」を行うとともに、協定締結 30 周年を迎える石岡市と「スポーツ交流大会」（剣道、バスケットボール、野球、サッカー）を実施します。	
予算額(千円)	５，０２７千円（当初予算）	

年度末の目標

交流大会の実施により、区民の技術・体力の向上とスポーツの普及発展が図られるとともに、協定自治体との交流が深まります。

月	執行計画	進行状況
4	各自治体・競技団体との協議（リモート）	盛岡市・うるま市とリモート協議（4/14） 石岡市とリモート協議（4/16）
5	盛岡市・うるま市による東京ドーム実地踏査対応	盛岡市・うるま市による東京ドーム実地踏査対応（5/22 実施、12 名参加） 剣道連盟と委託契約締結（5/29）
6	剣道連盟と委託契約締結	少年軟式野球連盟と委託契約締結（6/25）
7	・文京区×石岡市少年剣道交流大会（スポーツセンター） ・少年軟式野球連盟と委託契約締結	石岡市とリモート協議（7/16） ・文京区×石岡市少年剣道交流大会（7/25 にスポーツセンターで実施、118 名参加）
8	・文京×盛岡×うるま少年軟式野球大会（東京ドーム） ・バスケットボール協会と委託契約締結	・文京×盛岡×うるま少年軟式野球大会（8/10 東京ドームで実施、242 名参加） ・バスケットボール協会と委託契約締結（8/17）
9	文京区×石岡市少年バスケットボール交流大会（スポーツセンター）	石岡市とリモート協議（9/16） 文京区×石岡市少年バスケットボール交流大会（9/26 にスポーツセンターで実施、130 名参加）
10		
11	文京区×石岡市少年軟式野球交流大会（石岡市）	
12		
1	少年サッカー連盟と委託契約締結	
2	文京区×石岡市少年サッカー交流大会（石岡市）	
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	14	区制 80 周年記念 文京花の五大まつり等助成
事業概要	「文京花の五大まつり」、「文京朝顔・ほおずき市」及び「根津・千駄木下町まつり」について、区制 80 周年を記念する取組の実施に係る経費を補助対象事業に加え、まつりの内容を一層充実させ、本区の魅力向上に繋げるとともに、区制 80 周年への機運醸成を図ります。	
予算額(千円)	１３，５７０千円（当初予算）	

年度末の目標

区制 80 周年を記念して各実行委員会が実施する主体的な取組に対し、経費の助成を行うことで、まつりの内容を一層充実させ、来場の促進や来場者の満足度向上を図ります。

月	執行計画	進行状況
4	補助金交付（文京つつじまつり）	補助金交付（文京つつじまつり） （区制 80 周年を記念する取組に要する経費への補助は、令和９年度文京つつじまつりで実施予定）
5		
6	補助金交付（文京あじさいまつり）	補助金交付（文京あじさいまつり） 補助金交付（文京朝顔・ほおずき市）
7	補助金交付（文京朝顔・ほおずき市）	
8		
9		
10	補助金交付（根津・千駄木下町まつり）	
11	補助金交付（文京菊まつり）	
12		
1		
2	補助金交付（文京梅まつり）	
3	補助金交付（文京さくらまつり）	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	15	ぶんきょう 認知症 ひろがるみらい展　～知る・つながる・わかりあう～
事業概要	国の認知症施策推進基本計画で掲げる「新しい認知症観」の周知啓発を図るため、認知症になっても地域でより良く暮らすための機器を紹介する展示会「認 PAKU」の内容を拡充し、新たに講演会や認知症当事者によるメッセージや写真の展示、映画の上映等を行います。	
予算額(千円)	２，７６２千円（当初予算）	

年度末の目標

認知症に関する正しい知識の習得や認知症当事者に対する正しい理解を促進します。また、「新しい認知症観」の考え方が区内に浸透し、区民一人ひとりが理解し行動に移してもらうことで、認知症当事者だけでなく、“誰もが暮らしやすいまちづくり”に対する機運の醸成を図り、来場者アンケートにおいて、「認知症について理解できた（考えるきっかけになった)」の割合 70 パーセント以上を目標値とします。

月	執行計画	進行状況
4	・企画内容検討	・企画内容検討
5	・企画内容検討 ・契約事務 ・委託事業者、講演者等との調整 ・認知症支援コーディネーター連絡会（出展者との調整）	・企画内容検討 ・契約事務 ・委託事業者、講演者等との調整 ・認知症支援コーディネーター連絡会（出展者との調整）
6		
7		
8	・区報（8/10 号）１面 ・区ＳＮＳでの周知 ・チラシ配布・ポスター掲示	・区報（8/10 号）１面 ・区ＳＮＳでの周知 ・チラシ配布・ポスター掲示
9	●世界アルツハイマー月間（認知症月間）におけるシビックセンターライトアップ（9/21～9/30） ●ぶんきょう 認知症 ひろがるみらい展 【１日目】9/1（火） ・ ＶＲ認知症体験会 ・ 認知症サポーター養成講座 【２日目】9/17（木） ・ “認知症に寄り添う”機器の展示 ・ 認知症当事者の「手紙」と「写真」展示　等 ・ 認知症を理解する書籍・絵本の展示コーナー ・ 「オレンジ・メッセージカード」コーナーの設置 【３日目】9/30（水） ・ 認知症に関する映画「オレンジランプ」の上映 ・ 「新しい認知症観」啓発講演会	●世界アルツハイマー月間（認知症月間）におけるシビックセンターライトアップ（9/21～9/30） ●ぶんきょう 認知症 ひろがるみらい展 【１日目】9/1（火） ・ ＶＲ認知症体験会（30 名参加） ・ 認知症サポーター養成講座（19 名参加） 【２日目】9/17（木）（615 名参加） ・ “認知症に寄り添う”機器の展示 ・ 認知症当事者の「手紙」と「写真」展示 ・ 認知症を理解する書籍・絵本の展示コーナー ・ 「オレンジ・メッセージカード」コーナーの設置 【３日目】9/30（水） ・ 認知症に関する映画「オレンジランプ」の上映（95 名参加） ・ 「新しい認知症観」啓発講演会（72 名参加）
10		
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

第２回報告時に記載

事業番号 事 業 名	16	障害者（児）施設整備促進事業
事業概要	親亡き後を見据えた障害者グループホームや、短期入所、生活介護事業所、放課後等デイサービス等の通所施設に対する高いニーズに応え、整備を促進するため、整備費補助及び開所費用補助の拡充を行います。また、公有地を活用した障害者施設の整備を支援します。	
予算額(千円)	３１７，０１３千円（当初予算）	

年度末の目標

①旧アカデミー向丘跡地障害者施設（グループホーム、生活介護、短期保護、体験の機会・場の提供）に対する整備費補助を行います。
②グループホーム、短期入所、生活介護、放課後等デイサービス等の新規事業所の開設に応じ、整備費補助金及び開所費用補助金の交付を行います。
【８年度当初予算】整備費補助　３件、開所費用補助　３件

月	執行計画	進行状況
4	・旧アカデミー向丘跡地活用の障害者施設整備の支援 ・開設予定事業者との面談時における補助制度の周知 ・事前相談・交付申請（年間随時）	・旧アカデミー向丘跡地活用の障害者施設整備の支援 ・開設予定事業者との面談時における補助制度の周知 ・事前相談・交付申請（年間随時）
5	・補助制度拡充に係る周知（区ホームページ）	・補助制度拡充（整備費補助）に係る周知（区ホームページ）
6		
7		
8	~~・　開設予定事業者①への補助金交付~~	
9		・議会報告（大塚四丁目障害者施設敷地活用による障害者グループホーム等の整備について）（9/29 報告） ・区ホームページにおける事業者公募要項公表（大塚四丁目障害者施設敷地活用による障害者グループホーム等の整備について）（9/30 公表）
10	~~・開設予定事業者②への補助金交付~~ ・補助制度拡充（開所費用補助）に係る周知（区ホームページ） ・大塚四丁目障害者施設敷地活用障害者グループホーム等整備事業者の選定開始	
11		
12	~~・開設予定事業者③への補助金交付~~	
1		
2		
3	・旧アカデミー向丘跡地障害者施設整備費補助金交付（令和８年度分） ・大塚四丁目障害者施設敷地活用障害者グループホーム等整備事業者の決定 ・開設予定事業者①への補助金交付	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	17	介護人材の確保・定着促進事業（介護サービス事業所職場環境改善・生産性向上支援）
事業概要	介護事業所の事務負担軽減につながるケアプランデータ連携システム（以下「データ連携システム」という。）の、導入目的や活用効果を伝える説明会を実施します。 また、ポータルサイトの開設、サポートデスクの設置、事業所への個別直接伴走支援の実施により、データ連携システムの普及を図ります。	
予算額(千円)	８，４７０千円（当初予算）	

年度末の目標

説明会やポータルサイトによる情報発信、個別直接伴走支援やサポートデスクによる支援を通じて、事業所が抱えるデータ連携システム導入への不安や活用における課題を解消し、データ連携システムの活用事業所数を増やします。

月	執行計画	進行状況
4	・事業周知開始（区ホームページ・ケア倶楽部掲載） ・ポータルサイトの開設、サポートデスクの設置、個別伴走支援の実施（通年）	・事業周知開始（区ホームページ・ケア倶楽部掲載） ・ポータルサイトの開設、サポートデスクの設置、個別伴走支援の実施（通年）
5	・広報用チラシ（前期）の作成及び配付 ・説明会開催（前期）	・広報用チラシ（前期）の作成及び配付 ・説明会開催（前期）（5/20 実施・15 事業所 24 名参加）
6	説明会開催（前期）	説明会開催（前期）（6/22 実施・8 事業所 11 名参加）
7		
8		
9		・広報用チラシ（後期）の作成及び配付
10	~~・広報用チラシ（後期）の作成及び配付~~ ・説明会開催（後期）	
11	説明会開催（後期）	
12		
1	システム導入効果測定の実施	
2		
3	▼好事例集の作成及び事業所への展開	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	18	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
事業概要	経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷及びくすのきの郷を除く。）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を順次行います。	
予算額(千円)	１，３３９，７１０千円（当初予算）	

年度末の目標

文京白山の郷については、大規模改修工事の着工を目指します。文京千駄木の郷については、併設の保健サービスセンター本郷支所における工事の影響範囲や対応を整理するための現況調査の結果を踏まえ、改修工事方針の検討を進めるとともに、大規模改修に向けて、文京千駄木の郷の基礎調査を行います。

月	執行計画	進行状況
4	・文京千駄木の郷大規模改修工事の検討	文京千駄木の郷大規模改修工事の検討開始
5		
6	・文京千駄木の郷の基礎調査	文京千駄木の郷の基礎調査検討開始
7	~~・文京白山の郷大規模改修工事着工~~	契約不調による延期
8		文京千駄木の郷の基礎調査業務開始
9		
10	・文京白山の郷大規模改修工事着工	
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	19	小日向二丁目国有地における特別養護老人ホーム等の整備
事業概要	文京区における更なる高齢者人口の増加に伴う介護ニーズと、児童数の増加に伴う育成室利用ニーズに対応するため、小日向二丁目国有地において、特別養護老人ホーム・育成室等の整備を民間事業者が進めるに当たり、支援を行います。	
予算額(千円)	１５６，９２７千円（当初予算）	

年度末の目標

新築工事を実施します。

月	執行計画	進行状況
4	・事業者による新築工事入札 ・事業者による工事説明会	・事業者による新築工事入札 ・事業者による工事説明会（4/23 実施）
5	・事業者による新築工事着工	・事業者による新築工事着工
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	20	障害者・児の日中一時支援事業
事業概要	夕方の時間帯（日中活動終了後）に、支援が必要な18歳以上の障害者及び中高生世代の障害児が過ごせる居場所を提供する施設（日中一時支援事業所）について、運営費及び開設費用を補助します。	
予算額(千円)	６，７９４千円（当初予算）	

年度末の目標

一時的に見守り等の支援が必要な障害者・児の夕方以降の居場所を確保するとともに、その家族の支援等を図ります。
日中一時支援事業所１か所以上

月	執行計画	進行状況
4	・区内事業所への補助制度の周知 ・障害者・児及びその家族への事業の周知 ・障害者及び障害児の保護者からの利用申請の受付及び利用決定 ・区内事業所からの補助金の申請受付 ・補助申請事業所に対する補助金の交付決定	・区内事業所への補助制度の周知 ・障害者・児及びその家族への事業の周知 ・障害者及び障害児の保護者からの利用申請の受付開始 ・区内事業所からの補助金の申請受付開始 ・区内就労支援Ｂ型事業者１者に対する補助金交付決定
5	・区内事業所からの事業実施に向けた相談の受付 ・障害者及び障害児の保護者からの利用相談の受付	・障害者及び障害児の保護者からの利用相談の受付（随時）
6		
7		・区内生活介護事業者１者から実施に向けた相談
8		・区内放課後等デイサービス事業者１者から実施に向けた相談
9		・区内生活介護事業者（７月相談受付）から補助金の申請受付
10		
11		
12		
1		
2		
3	・補助申請事業所からの事業実績の報告 ・補助申請事業所への補助金の交付	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	21	高齢者施設の改築等における代替施設の整備
事業概要	区内高齢者施設利用者の移転先として活用するため、大塚四丁目民有地及び本地建物を取得し、内装・設備改修等を行います。	
予算額(千円)	１，２０４，５８６千円（当初予算）→１，２０９，２８６ 千円（9月補正）	
年度末の目標		
土地建物を取得し、施設の用途変更するための実施設計を開始します。		

月	執行計画	進行状況
4	・土地建物売買契約	・土地建物売買契約完了
5		
6	・~~実施設計開始~~	契約不調による延期
7		
8		
9		
10		
11		
12	・実施設計開始	
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	22	白山四丁目国有地を活用した地域密着型サービスの整備
事業概要	高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるための介護サービス基盤の充実を図り、最高裁判所職員住宅跡地（白山四丁目国有地）を活用して、認知症グループホーム及び小規模多機能型居宅介護を整備します。	
予算額(千円)	６３８,８７４千円（当初予算）	

年度末の目標

整備・運営事業者選定時の提案、地域の実情等を踏まえ、実施設計を進めます。また、東京都への補助協議を進め、年度内の工事着工を目指します。

月	執行計画	進行状況
4	・事業者との基本協定締結 ・事業者による事業概要説明会	・事業者との基本協定締結 ・事業者による事業概要説明会開催（4/28 実施）
5	・東京都への補助協議	東京都への補助協議実施
6		
7		
8	・東京都の補助内示	東京都の補助内示
9		
10		
11		
12	・国と事業者による定期借地権設定契約締結 ・事業者による工事説明会	
1	・事業者による新築工事着工	
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	23	こどもみらい☆応援パッケージ（こどもの権利擁護の一層の推進）
事業概要	⑴ こどもの権利の周知啓発 こどもの権利に関する周知啓発を目的に、こどもの意見を取り入れた啓発物を作成するほか、啓発イベントを実施します。 ⑵ こどもの権利擁護委員の設置及びこどもの権利相談窓口の開設 こどもの権利侵害からの適切かつ速やかな救済を図るため、こどもの権利擁護委員を設置します。また、こどもの権利侵害に関する相談窓口を開設し、必要な助言や支援等を行います。 ⑶ こどもの意見表明等支援事業 こどもの最善の利益を実現することを目的に、引き続き意見表明等支援員が一時保護所へ定期訪問し、意見を聴取するとともに、こどもが望む場合に意見表明の支援や代弁を行います。	
予算額(千円)	２３，４２０千円（当初予算）→２９，７４８千円（９月補正）	

年度末の目標

こどもの権利について、こども本人や大人の認知度・理解度の向上を図ります。また、こどもの権利擁護委員の設置及びこどもの権利相談窓口の開設により、こどもの権利侵害に対応する相談・支援体制の充実を図ります。さらに、意見表明等支援事業では、一時保護所のこどもたちの声に耳を傾け、代弁することで、全てのこどもが権利行使の主体であることを意識し、自ら問題解決ができるようフォローアップしていきます。

月	執行計画	進行状況
4	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（条例解説） ・こどもの権利擁護委員候補者選定作業 ・一時保護所定期訪問（月２回）	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（条例解説、心がモヤモヤした事例について意見交換）（4/21 実施・29 名参加） ・こどもの権利擁護関係団体等と打合せ ・一時保護所定期訪問（4/8、4/22）
5	・こどもの権利擁護委員候補者選定作業	・こどもの権利擁護関係団体等と打合せ ・一時保護所定期訪問（5/13、5/27）
6	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発の取組に関する意見交換） ・こどもの権利擁護委員候補者との打ち合わせ	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発物（パンフレット、ノベルティ等）に関する意見交換）（6/12 実施・24 名参加） ・こどもの権利擁護関係団体等と打ち合わせ ・一時保護所定期訪問（6/10、6/24）
7	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発物（動画・パンフレット・絵本等）に関する意見交換） ・こどもの権利擁護委員委嘱	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発物（動画、すごろく等）に関する意見交換）（7/16 実施・22 名参加） ・こどもの権利擁護委員委嘱式（7/27） ・一時保護所定期訪問（7/8、7/22）
8	・こどもの権利相談窓口開設準備・周知	・こどもの権利擁護相談窓口開設準備・周知（教育委員会との意見交換等）（8/12） ・一時保護所定期訪問（8/12、8/26）
9	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発物（動画・パンフレット・絵本等）の作成） ・こどもの権利に関する啓発イベントの開催 ・こどもの権利相談窓口開設準備・周知	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発物（動画、すごろく等）に関する意見交換）（9/10 実施・18 名参加） ・こどもの権利に関する啓発イベントの開催（9/6 子育てフェスティバルにて実施） ・こどもの権利擁護相談窓口開設準備・周知（区立中学校会との意見交換）（9/25） ・一時保護所定期訪問（9/9、9/30）
10	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発物（動画・パンフレット・絵本等）の作成） ・こどもの権利相談窓口の開設	
11	・こどもの権利に関する啓発イベントの開催 ・こどもの権利相談窓口の運営（週３日）	
12	・こどもの権利推進リーダー会議の開催（啓発物（動画・パンフレット・絵本等）の作成）	
1	・こどもの権利に関する啓発物（動画・パンフレット・絵本等）の完成	

2	・こどもの権利に関する啓発物（動画・パンフレット・絵本等）の広報及び配布	
3	▼	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	24	こどもみらい☆応援パッケージ（こどもみらいサポート拠点整備事業）
事業概要	（標準型） 多様かつ複合的な困難を抱えるこどもたちに対し、安心・安全で気軽に立ち寄ることのできる居場所を設け、支援が必要なこどもを早期に発見し適切な支援機関につなげます。 （多機能型） 養育環境等に課題を抱えるこどもに対して、居場所を開設し、生活習慣や学習習慣を身に付けるための支援、食事の提供等を行います。また、こどもの課題に応じて、個々の状況に応じた支援を行うことにより、こどもの最善の利益及び健全な育成を目指します。	
予算額(千円)	３０，１５５千円（当初予算）	

年度末の目標

（標準型）複合的な困難を抱えるこどもたちが気軽に立ち寄れる雰囲気を創出し、その中で悩みを共有してもらうなど、こどもたちにとって“第三の居場所”となる施設を目指します。

（多機能型）こどもが安心して過ごすことができ、心身の安全が確保された居場所を目指し、いつでも相談できる関係性を築くことで、個々のニーズや課題に応じた支援を行います。

月	執行計画		進行状況	
	標準型	多機能型	標準型	多機能型
4	・事業実施団体に対して補助金の概算払い ・施設開設準備	・プロポーザル方式の準備、受託事業者選定	・事業実施団体に対して補助金の概算払い ・施設開設準備	・プロポーザル方式の準備､受託事業者選定
5	・施設開設準備	・プロポーザル方式による受託事業者の選定	・施設開設準備	・プロポーザル方式による受託事業者の選定開始
6	･事業開始､定期的なイベント実施	↓	・事業開始	
7	･居場所事業､定期的なイベント実施			
8	↓	↓	・イベント「みんなで夏をあそびつくそう！」カードゲーム、ボードゲーム、泥団子作りなど（8/6実施・９名参加） ・イベント「夏休みの宿題を終わらせよう！」「高校進学説明会」（8/27実施・計８名参加）	
9		・受託事業者の決定		・受託事業者の決定
10		・開設準備		
11		↓		
12		↓		
1		・児童育成支援拠点事業開始		
2	↓	・児童育成支援拠点事業の実施		
3	・事業総括	↓		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	25	こどもみらい☆応援パッケージ（こどもの入院時食事療養標準負担額の助成）
事業概要	こどもの入院時の経済的負担の軽減と、こどもの健康の維持増進を目的として、出生から 18 歳に達する日以後の最初の３月 31 日まで（高校生相当年齢）にあるこどもに、入院や通院にかかる医療費（保険診療分）の自己負担分の助成に加え、入院時の食事療養標準負担額の助成を実施します。	
予算額(千円)	２５，０９２千円（当初予算）	

年度末の目標

事業周知のため、こども医療証の一斉更新（９月送付）の際に食事療養標準負担額の助成にかかる案内を同封します。（送付件数：約３５，０００件）

月	執行計画	進行状況
4	・ホームページ掲載 ・支給申請受付開始（随時受付）	・ホームページ掲載 ・支給申請受付開始
5		
6		
7		
8		
9	・案内送付	・案内送付（医療証一斉更新の際に同封） 【４～９月受付・支給件数 66 件】
10		
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	26	こどもみらい☆応援パッケージ【若者編】(若者の居場所事業『Bunkyo Night Youth Lounge』)
事業概要	区内在住のおおむね 19～39 歳の若者を対象に、家庭でも職場や学校でもない“第三の居場所”として、自己実現の機会の提供や若者同士の緩やかなつながりを創出するとともに、孤立の未然防止を図り、必要に応じて適切な支援につなげていきます。	
予算額(千円)	４，７３２千円（当初予算）	

年度末の目標

若者にとって利用しやすく、居心地の良い場所となり、継続的に通ってもらえるような居場所を目指します。ニーズを捉えたイベントや講座の実施のほか、心理職等による相談機能を設けることで、若者の自己実現や孤立の未然防止につなげていきます。

月	執行計画	進行状況
4	・指名競争入札	・指名競争入札
5	・実施ルール策定検討 ・周知用チラシ作成検討	・実施ルール策定検討 ・周知用チラシ作成検討
6	・実施ルール策定検討	・実施ルール策定検討
7	・実施ルール策定 ・事業周知 ・周知用チラシ配布（区内保育園・幼稚園・区有施設等）	・実施ルール策定 ・事業周知 ・周知用チラシ配布（区有施設、地域団体、区内駅等）
8	・事業開始	・事業開始 ・交流イベント（8/21 実施・10 名参加） ・若者支援講座（8/28 実施・8 名参加）
9		・若者支援講座（9/11 実施・7 名参加） ・交流イベント（9/18 実施・8 名参加） ・利用登録者数 212 名（9/30 時点）
10		
11		
12		
1	・次年度実施業者の指名競争入札依頼	
2	・入札手続	
3	・次年度実施事業者決定	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	27	新たな青少年プラザの建設
事業概要	中高生世代の自主的な活動を応援する取組の充実や活動の場を拡充していくために、区内２か所目となる青少年プラザを旧大塚地域活動センター跡地に建設します。	
予算額(千円)	７００，９２９千円（当初予算）	

年度末の目標

運営業務委託事業者の選定にあたっては、公募型プロポーザルを実施し、適切な提案内容、技術力、実績、業務遂行能力などを総合的に評価、または専門的見地から最も適した事業者を選定します。

月	執行計画	進行状況
4	・建設工事入札公告	・建設工事入札公告
5	・建設工事入札公告	・建設工事入札公告（3/31 入札不調）
6	~~・建設工事入札・開札~~	入札不調を受け、８年度は建設工事入札公告は行わず、９年度に、４月から 12 月までを履行期間として、工事単価の見直しや関係官庁との協議を踏まえた図面修正等を行うことを目的とした「(仮称) 第二青少年プラザ実施設計修正委託」を締結する予定。本委託完了後、９年度末に建設工事に係る入札公告を行う予定。
7		
8		
9		
10		
11	~~・建設工事着工~~	
12	~~・建設工事~~	
1		
2	~~・運営委託事業者プロポーザルの実施~~	
3	・埋蔵文化財本調査完了	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	28	区立保育園園舎建替
事業概要	老朽化した藍染保育園を建て替えるため、根津二丁目の民有地を仮園舎敷地として取得します。また、仮園舎及び本園舎の整備に向けて基本設計・実施設計を行います。その後、仮園舎の整備、現園舎の解体、新園舎の建設等を進めていきます。	
予算額(千円)	５８２，４５０千円（当初予算）	

年度末の目標

老朽化した藍染保育園に関して、多様な保育ニーズに対応するとともに、保育の質の向上と安全確保を推進するため、仮園舎の基本設計及び実施設計並びに本園舎の基本設計を進めていきます。

月	執行計画	進行状況
4		
5		
6	~~・売買契約の締結~~ ~~・基本設計開始（仮園舎）、基本設計開始（本園舎）~~	
7		
8		
9	~~・土地の引き渡し~~	
10	~~・基本設計完了（仮園舎）、実施設計開始（仮園舎）~~	
11		
12	・売買契約の締結 ・基本設計開始（仮園舎）、基本設計開始（本園舎）	
1		
2		
3	・土地の引き渡し ~~・基本設計完了（本園舎）~~	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	29	眼科検診
事業概要	自覚症状がなく進行する眼科疾病を早期に発見し治療に結び付けるため、40 歳以上の節目年齢の区民を対象に眼科検診を実施します。	
予算額(千円)	５１，３５９千円（当初予算）	

年度末の目標

検診受診による眼科疾病の早期発見・早期治療により、区民の健康の維持向上を図ります。また、検診をきっかけに定期的な眼科専門医受診の習慣を持ち、主体的に自身の健康管理を行う意識の醸成を目指します。

月	執行計画	進行状況
4	区報発行（4/10 号） 区ホームページでの周知	区報発行（4/10 号） 区ホームページでの周知
5	医師会及び指定医療機関へマニュアル送付 対象者へ受診券送付（5/22 発送予定）	医師会及び指定医療機関へマニュアル送付（5/22） 対象者へ受診券送付（5/22）
6	区報発行（6/10 号）　区ホームページでの周知 区ＳＮＳでの周知（X・LINE） 検診実施（6/15～翌 1/30）	区報発行（6/10 号）　区ホームページでの周知 区ＳＮＳでの周知（X・LINE） 検診実施（6/15～）
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	30	５歳児健康診査
事業概要	発達の特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うとともに、生活習慣、その他育児に関する指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図ることを目的として、５歳児健康診査を実施します。実施年度に満５歳になる幼児を対象に、１次健診としてＷＥＢによる問診をアンケート方式で実施し、その結果２次健診が必要な幼児及び２次健診を希望する幼児を対象に集団健診を行います。	
予算額(千円)	２８，２４８千円（当初予算）	

年度末の目標

２次健診である集団健診は、初年度につき地域ごとに２所において月２回の実施を数か月行い、その後は各所月１回の集団健診を実施し、保健、医療、福祉における特性にあわせた適切な支援につなげていきます。

月	執行計画	進行状況
4	・１次健診対象者へ順次ＷＥＢアンケートを送付 ・庁内調査の実施 ４・５歳児対象の事業について 区内実施のプログラムや遊び場について ・支援者研修（動画視聴）の実施 対象：区立・私立保育園、区立・私立幼稚園等、各関係部署職員	・対象月齢児に順次ＷＥＢアンケートの送付 ・4 月 17 日　4・5 歳児対象の事業について庁内調査 ・4 月 21 日　保育者研修会の実施 年度末までアーカイブ動画の配信
5	・５歳児健診区内協力大学との連絡会の開催	・5 月 22 日　区内協力大学（3 大学）との連絡会
6		・6 月 1 日　支援者研修会の実施 9 月末までアーカイブ動画の配信
7	・２次健診（集団健診）開始	・集団健診（２次健診） 保健ＳＣ　7/8　4 名、　7/27　5 名 本郷支所　7/3　3 名、　7/24　4 名 ・7 月 31 日　事業者によるオンライン研修会の実施
8		・集団健診（２次健診） 保健ＳＣ　8/12　8 名、　8/24　10 名 本郷支所　8/7　6 名、　8/21　4 名
9		・集団健診（２次健診） 保健ＳＣ　9/9　11 名、　9/28　8 名 本郷支所　9/4　6 名、　9/18　6 名
10		
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	31	区制 80 周年記念　景観まち歩き普及啓発イベント
事業概要	区制 80 周年を記念し、小中学生をメインターゲットに、景観をテーマにした謎解きまち歩きイベントを実施し、参加者が実際にまちを歩き、発見や学びを通して景観づくりを身近に感じてもらうとともに、景観に対する関心と理解を深められるよう、啓発活動の充実を図ります。	
予算額(千円)	４，５００千円（当初予算）	

年度末の目標

景観づくりを身近に感じ、景観への興味を高めてもらう機会を提供し、まちの景観がどのように作られているかを楽しく学びながら、地域の魅力にも触れることができるイベントを実施し、景観づくりへの意識醸成を図ります。

月	執行計画	進行状況
4	・イベント企画運営委託事業者の選定	・イベント企画運営委託事業者の選定
5	・企画内容の検討 ・印刷物、製作物の協議、調整	・企画内容の検討（随時実施） ・印刷物、製作物の協議、調整（随時実施）
6		
7		
8	・印刷物、製作物の作成着手	・印刷物、製作物の作成着手 ・製作物の設置場所に係る関係者との調整（随時実施）
9	・区報、区ＳＮＳでの周知、ポスター掲示 ・チラシ配布	・製作物の設置場所に係る関係者との調整（随時実施）
10	・区内関係施設での印刷物配架 ・イベント Web ページの開設 ・事業実施（イベント期間開始）	
11	・事業実施（イベント期間終了）	
12	・参加者アンケートの収集 ・参加記念品当選者の抽選及び発送	
1	・参加者アンケートのデータ集計、分析等	
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	32	管理不全建築物等の所有者等への働きかけ
事業概要	既存の事業に加えて、老朽化が進みそのまま放置すれば法的措置を講ずべき特定空家等になる可能性がある空家等について、職員による現地調査を行い、所有者等にその内容を通知し、適切な維持管理等の助言・指導を行います。また、区の木造住宅除却助成を申請する際に必要な耐震診断について、職員にて実施します。	
予算額(千円)	80 千円（当初予算）	

年度末の目標

管理不全建築物等の所有者等が建築物等の状況を理解し、適切な維持管理（対応）を行うよう促します。また、区職員による耐震診断を実施し、木造住宅除却助成を促進します。（耐震化促進事業全体で 30 件）

月	執行計画	進行状況
4	空家等の物件情報収集・整理 区職員による耐震診断開始	空家等の物件情報収集・整理 区職員による耐震診断開始
5	管理不全状態の空家等の現地調査	管理不全状態の空家等の現地調査
6	管理不全状態の空家等所有者へ適切な維持管理の依頼	管理不全状態の空家等所有者へ適切な維持管理の依頼
7	空家等の可能性のある物件の現地調査の準備	空家等の可能性のある物件の現地調査の準備・開始
8	空家等の可能性のある物件の現地調査	
9	↓	
10	↓	
11	↓	
12	現地調査状況整理 空家等の所有者に適切な維持管理の依頼	
1	空家等対策審議会報告	
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	33	ショート動画による安全な自転車利用啓発事業
事業概要	自転車が関与する交通事故死傷者数の増加が顕著となっている10代後半～60代前半の年代をターゲットとし、スキマ時間に手軽に学べるオリジナリティあるショート動画を制作するとともに、YouTube等で公開することで、安全な自転車利用を周知・啓発します。	
予算額(千円)	９，７３９千円（当初予算）	

年度末の目標

区の地域特性を踏まえた自転車の安全利用啓発ショート動画を制作し、２～３月にかけて、制作した自転車安全利用啓発ショート動画をYouTube等で公開します。

月	執行計画	進行状況
4	【企画Ａ（区内大学生によるクイズバトル）】 区内大学生と動画内容について協議	【企画Ａ（区内大学生によるクイズバトル）】 区内大学生と動画内容について協議 (4/22 対面会議実施　大学生６名参加)
5	↓	↓
6	【企画Ａ】撮影	【企画Ａ】撮影（6/6 実施　10 名参加）
7	【指定テーマ動画（区の地域特性を踏まえた交通ルール啓発)】動画内容検討開始	【指定テーマ動画（区の地域特性を踏まえた交通ルール啓発)】動画内容検討開始
8	↓	【企画Ｂ（スポーツ選手によるヘルメット着用促進)】動画内容検討開始
9	~~【企画Ａ】納品~~	
10	~~【企画Ｂ（スポーツ選手によるヘルメット着用促進)】動画内容検討開始~~	
11	↓	
12	~~【指定テーマ動画】納品~~	
1	【企画Ｂ】撮影	
2	【指定テーマ動画・企画Ａ・企画Ｂ】納品 企画Ａ・Ｂ・指定テーマ動画順次公開	
3	ヘルメットプレゼント企画実施	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	34	目白台運動公園内太陽光発電設備設置事業
事業概要	目白台運動公園管理棟の屋根に太陽光パネルを設置し、園内施設の年間消費電力の 15%程度を発電します。さらに、施設内で使用する電気を二酸化炭素排出量実質ゼロの電力に切り替えます。	
予算額(千円)	３８,４６３千円（当初予算）	

年度末の目標

太陽光パネルを設置するための屋根防水改修工事の完了を目指します。
太陽光発電設備を導入する PPA 事業者をプロポーザル方式により選定し、契約締結を目指します。

月	執行計画	進行状況
4	・屋根防水改修工事設計委託　着手	・屋根防水改修工事設計委託　着手（4/1 工期始）
5		
6		
7	・屋根防水改修工事設計委託　完了	・屋根防水改修工事設計委託　完了（7/30 完了）
8		
9		
10	~~・プロポーザル公募開始（PPA 事業者選定）~~ ・屋根防水改修工事　着手	
11	~~・PPA 事業者選定　第一次審査~~	
12	~~・PPA 事業者選定　第二次審査~~	
1	・プロポーザル公募開始（PPA 事業者選定） ~~・PPA 事業者選定　事業者決定~~	
2	・PPA 事業者選定　第一次審査 ・PPA 事業者選定　第二次審査 ・PPA 事業者選定　事業者決定 ~~・PPA 事業者との契約締結~~	
3	・PPA 事業者との契約締結 ・屋根防水改修工事　完了	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	35	公園再整備事業
事業概要	区立公園や児童遊園の安全・安心と魅力向上を図るため、「文京区公園再整備基本計画」に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	９６８，４３２千円（当初予算）→１，０５１，２６２千円（９月補正）	

年度末の目標

清和公園、春木町公園、白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園は、再整備に向けて区民参画による意見交換を行い、設計を進めます。

また、昨年度から設計に着手している後楽公園、駒込林町公園、大塚児童遊園は、設計委託を完了します。

神明公園、後楽公園、駒込林町公園、大塚児童遊園、八千代町児童遊園の工事に着手し、このうち児童遊園２園は今年度の完成を目指します。

また、昨年度から工事に着手している関口三丁目公園、大塚仲町公園、本郷五丁目児童遊園は、今年度の完成を目指します。

月	執行計画	進行状況
4	・設計委託着手（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園）	・設計委託着手（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園）
5	・第四回意見交換会（駒込林町公園） ・工事完了（本郷五丁目児童遊園）	・第四回意見交換会（駒込林町公園）(5/30 実施　7 名参加) ・工事完了（本郷五丁目児童遊園）
6	・設計委託着手（清和公園、春木町公園） ・工事着手（八千代町児童遊園）	・設計委託着手（清和公園、春木町公園）
7	~~・第一回意見交換会（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園）~~ ~~・設計委託完了（後楽公園）~~	
8		
9	~~・第一回意見交換会（春木町公園）~~ ~~・第二回意見交換会（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園）~~ ~~・工事着手（大塚児童遊園）~~	・工事着手（八千代町児童遊園）
10	・第一回意見交換会（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園） ・設計委託完了（駒込林町公園、大塚児童遊園） ・設計委託完了（後楽公園）	
11	・第一回意見交換会（清和公園） ・第一回意見交換会（春木町公園） ~~・第二回意見交換会（春木町公園）~~ ~~・第三回意見交換会（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園）~~	
12	・第二回意見交換会（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園） ~~・第三回意見交換会（春木町公園）~~	
1	・第二回意見交換会（清和公園） ・第二回意見交換会（春木町公園） ・工事完了（関口三丁目公園） ~~・工事着手（駒込林町公園）~~	
2	・第三回意見交換会（白山二丁目児童遊園、白山二丁目第二児童遊園） ・工事着手（駒込林町公園） ~~・工事完了（八千代町児童遊園）~~	

3	・第三回意見交換会（清和公園） ・第三回意見交換会（春木町公園） ・工事完了（大塚仲町公園） ・~~工事完了（大塚児童遊園）~~ ・工事完了（八千代町児童遊園） ・工事着手（神明公園）	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	36	無電柱化整備事業
事業概要	都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観を創出するため、無電柱化整備事業を実施します。	
予算額(千円)	１７９，７４２千円（当初予算）	

年度末の目標

大塚小学校周辺(区道第 65･69 号)においては、電線共同溝本体工事及び企業埋設管支障移設工事の詳細設計を行います。さらに、新たな無電柱化事業として、音羽中学校前(区道第 897 号)、神田川沿い(関口一丁目付近、区道第 1･342 号)の電線共同溝予備設計を行います。

月	執行計画			進行状況		
4	大塚小学校周辺 (区道第 65･69 号) 詳細設計　着手	音羽中学校前 (区道第 897 号) 予備設計　着手	神田川沿い (関口一丁目付近、 区道第 1･342 号) 予備設計　着手	大塚小学校周辺 (区道第 65･69 号) 詳細設計　着手	音羽中学校前 (区道第 897 号) 予備設計　着手	神田川沿い (関口一丁目付近、 区道第 1･342 号) 予備設計　着手
5		測量実施	測量実施		測量実施	測量実施
6	企業者調整会議	企業者調整会議	企業者調整会議		測量実施 企業者調整会議 （書面開催）	
7						企業者調整会議
8		~~試掘調査実施~~	試掘調査実施			
9				企業者調整会議		試掘調査実施
10	~~企業者調整会議~~	企業者調整会議	~~企業者調整会議~~			
11		試掘調査実施				
12	企業者調整会議	企業者調整会議	企業者調整会議			
1						
2	企業者調整会議	企業者調整会議	企業者調整会議			
3	詳細設計完了	試掘調査 予備設計完了	試掘調査 予備設計完了			

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	37	公園の暑さ対策事業（公園・児童遊園の木陰創出事業・公園への簡易ミストの設置）
事業概要	夏期における公園・児童遊園の安全性・快適性の向上を図るため、木陰の確保や簡易ミストの設置を進めます。	
予算額(千円)	２６５，３４６千円（当初予算）	

年度末の目標

樹木の状況等を踏まえた剪定により、木陰のある快適な空間を確保するとともに、樹木の健全な生育と良好な景観形成を目指します。

さらに、公園内に簡易ミストを設置することで、暑熱環境を改善します。

月	執行計画	進行状況
4	・樹木剪定委託着手 ・簡易ミスト設置園・設置場所の選定	・樹木剪定委託着手（4/1 着手） ・簡易ミスト設置園・設置場所の決定
5	・簡易ミスト設置についての地元周知及び設置工事着手	・簡易ミスト設置についての地元周知（5/21） ・簡易ミスト設置工事着手（5/25 着手）
6	・簡易ミスト稼働開始	・簡易ミスト稼働開始（6/16 全箇所設置完了）
7		
8		
9	・簡易ミスト稼働完了（９月末）	・簡易ミスト稼働完了（9/30 完了）
10	・樹冠を考慮した樹木剪定開始	
11		
12		
1		
2		
3	・樹冠を考慮した樹木剪定完了	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	38	住宅用宅配ボックスの設置費助成（新エネルギー・省エネルギー設備普及促進事業）
事業概要	本事業は、住宅に宅配ボックスを設置する際の一部費用を助成するものです。本事業により、宅配便の再配達による二酸化炭素排出量を削減することができます。さらに、本助成開始を契機に、助成事業全体の周知を広く行うことで、既存メニューの申請件数の増加が期待できます。	
予算額(千円)	７，０００千円（当初予算）	

年度末の目標

区ホームページ等による周知を図り、令和８年度における住宅用宅配ボックスの見込み件数 40 件（戸建住宅用 10 件、集合住宅用 30 件）を目指します。また、補助事業の着実かつ適切な執行を進めます。

月	執行計画	進行状況
4	区ホームページ案内及びＦＡＱ掲載、パンフレット及びチラシの作成・配布、区報掲載	
5	受付開始（５／１）	受付件数：１件
6		受付件数：６件
7		受付件数：５件
8		受付件数：10 件
9		受付件数：13 件
10		
11		
12		
1		
2		
3	受付終了（３／１） 助成実績集計、助成要件等の見直し、周知方法の検討等	

設置日	申請期間・期限
令和８年２月１日 ～４月 30 日	令和８年５月１日 ～６月 30 日
令和８年５月１日 ～12 月 31 日	設置日の翌々月の末日までに申請
令和９年１月１日 ～１月 31 日	令和９年２月１日 ～３月１日

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	39	区立小中学校改築等に活用する仮校舎整備事業
事業概要	大塚四丁目区有地に仮校舎を建設し、学校改築等に活用することで、改築工事による学校運営への影響を抑えるとともに工期の短縮を図ります。	
予算額(千円)	１６４，２２７千円（当初予算）	

年度末の目標

仮校舎建設工事基本設計及び既存建物解体実施設計を進めます。

月	執行計画	進行状況
4	仮校舎建設工事基本設計及び既存建物解体実施設計	仮校舎建設工事基本設計及び既存建物解体実施設計開始
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1	仮校舎建設工事基本設計	
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	40	図書館におけるＩＣＴ化の推進　～いつでもどこでも図書館～
事業概要	時間や場所に捉われない図書館の新たな利用を推進するため、①リアルなブラウジング体験が可能な3D書架（仮想本棚）の構築を行います。②通勤・通学者等の利便性の向上に向けたシビックセンターへの図書貸出ボックスを設置します。③小学生及び中高生世代向けの電子書籍の充実及び高校生世代まで利用可能な電子書籍ＩＤ・パスワードの交付を行います。	
予算額(千円)	３５，３１３千円（当初予算）	

年度末の目標

① 3D書架に掲載する背表紙画像数を65万タイトル公開します。
② 貸出ボックスの月当たりの予約数を500件以上とします。
③ 小学生及び中高生世代に広く図書館の電子書籍が認知され、読書から調べ学習までの幅広い活用を目指します。

月	執行計画	進行状況
4		
5		
6	議会報告（事業概要について）	議会報告（事業概要について）
7		
8	貸出ボックスの設置周知 電子書籍ＩＤ・パスワード周知 区報発行（8/25号）、ポスター掲示 区ＳＮＳ（X、Facebook、LINE）、図書館ＨＰでの周知	貸出ボックスの設置周知 電子書籍ＩＤ・パスワード周知 区報発行（8/25号）、ポスター掲示 区ＳＮＳ（X、Facebook、LINE）、図書館ＨＰでの周知
9	貸出ボックス運用開始 電子書籍ＩＤ・パスワードの交付開始	貸出ボックス運用開始 電子書籍ＩＤ・パスワードの交付開始 区報発行（9/10号）
10	区報発行（10/10号）全体事業周知	
11	3D書架公開開始（一部図書、以降順次追加）	
12		
1		
2		
3	3D書架公開（全図書公開）	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	41	みんなの学びサポート事業
事業概要	区立の小・中学校に在籍する日本語の理解が不十分な児童・生徒に対し、日本語の習得、学校及び日常における生活・習慣への適応を支援するサポート教室を実施します。また、日本語指導コーディネーターを配置し、日本語教育の充実及び教員の負担軽減を図ります。	
予算額(千円)	２８，４８７千円（当初予算）	

年度末の目標

日本語の理解が不十分な児童・生徒に対して、サポート教室を区内２か所で実施し、区立小・中学校各１校に日本語指導コーディネーターを配置することによって、日本語の習得及び学校・日常生活への適応を円滑にします。

月	執行計画	進行状況
4	・日本語指導コーディネーターの配置開始（誠之小学校及び第六中学校） ・幼稚園等への外国語通訳者派遣開始（要望に応じて随時） ・日本語サポート教室（第１期）募集	・日本語指導コーディネーターの配置開始（誠之小学校及び第六中学校） ・幼稚園等への外国語通訳者派遣開始（要望に応じて随時） ・日本語サポート教室（第１期）募集 ・通訳者派遣（１件）
5	・日本語サポート教室（第１期）実施	・日本語サポート教室（第１期）実施（42 名参加）
6	・日本語サポート教室（第２期）募集	・日本語サポート教室（第２期）募集 ・通訳者派遣（１件）
7	・指導報告（第１期）	・指導報告（第１期） ・通訳者派遣（２件）
8		
9	日本語サポート教室（第２期）実施	日本語サポート教室（第２期）実施（43 名参加）
10		
11	・指導報告（第２期） ・日本語サポート教室（第３期）募集	
12		
1	日本語サポート教室（第３期）実施	
2		
3	・指導報告（第３期） ・令和８年度日本語サポート教室業務報告	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	42	育成室待機児童解消加速化プラン
事業概要	育成室待機児童の増加に伴い、様々な物件を活用した育成室の整備や東京都認証学童クラブの誘致を促進し、早期の待機児童解消を目指します。あわせて、保育の質を向上させる体制の整備や待機児童の家庭をサポートする取組等も実施していきます。	
予算額(千円)	１，５２３，９１６千円（当初予算）→１，５７７，４８６千円（９月補正）	

年度末の目標

保育需要の多い地域を中心に、育成室の運営が可能な賃貸物件を重点的に整備することで、育成室の待機児童解消を図るとともに、新たな東京都認証学童クラブを誘致します。また、増加する公設民営育成室の保育の質を向上させます。

月	執行計画	進行状況
4	・（仮称）青柳第一・第二育成室、柳町第四育成室、礫川第一・第二育成室、誠之第四育成室、小日向台町第三育成室の整備に向けた設計・工事事業者等との調整実施 ・東京都認証学童クラブの誘致調整 ・待機児童に対するランドセル来館事業の実施 ・公設民営育成室への巡回（前期分）の実施	・（仮称）青柳第一・第二育成室、柳町第四育成室、礫川第一・第二育成室、誠之第四育成室、小日向台町第三育成室の整備に向けた設計・工事事業者等との調整実施 ・東京都認証学童クラブの誘致調整 ・待機児童に対するランドセル来館事業の実施 ・公設民営育成室への巡回（前期分）の実施
5	・育成室運営事業者の公募	・公設民営育成室への巡回（前期分）の実施 ・育成室運営事業者の公募（青柳第一・青柳第二）
6		・公設民営育成室への巡回（前期分）の実施 ・育成室運営事業者の公募（白山東第二（（仮称）誠之第四育成室から変更）・小日向台町第三）
7	・公設民営育成室への巡回（夏期休業期間分）の実施	・公設民営育成室への巡回（前期分）の実施 ・公設民営育成室への巡回（夏期休業期間分）の実施 ・育成室運営事業者の公募（柳町第四、礫川第一・第二）
8		・公設民営育成室への巡回（夏期休業期間分）の実施
9	・公設民営育成室への巡回（後期分）の実施 ・育成室運営事業者の決定	・公設民営育成室への巡回（後期分）の実施
10		
11		
12		
1	・（仮称）青柳第一・第二育成室に係る建物の賃貸借契約締結	
2	・育成室の開設準備	
3	・東京都認証学童クラブの開設調整	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	43	明化小学校等改築
事業概要	老朽化した明化小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用のため、併せて明化幼稚園を改築し一体的な整備を図ります。	
予算額(千円)	２６９,５１１千円（当初予算）→２９４，２５５千円（9月補正）	

年度末の目標

仮設校舎解体工事及び校庭整備工事（Ⅲ期工事）を実施し、10 月に明化小学校等の改築に係る全工程を完了します。

月	執行計画		進行状況	
	仮設校舎	校庭整備工事	仮設校舎	校庭整備工事
4	解体工事	Ⅲ期工事	解体工事完了	Ⅲ期工事開始
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
1				
2				
3				

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	44	柳町小学校等改築
事業概要	老朽化した柳町小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用のため、併せて柳町こどもの森・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	４，７５８，９９５千円（当初予算）	

年度末の目標

・新築校舎北側の建設（Ⅱ期工事）を完了し、供用を開始します。
・仮設校舎及び旧校舎の解体工事に着手します。

月	執行計画		進行状況	
	校舎北棟	校庭整備	校舎北棟	校庭整備
4	内装工事、屋外倉庫棟工事、外構工事		内装工事、屋外倉庫棟工事、外構工事	
5	↓		↓	
6	↓		↓	
7	竣工、引き渡し	仮校舎及び既存校舎等解体工事	竣工、引き渡し	仮校舎及び既存校舎等解体工事開始
8		↓		
9		↓		
10		↓		
11		↓		
12		↓		
1		↓		
2		↓		
3		↓		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	45	小日向台町小学校等改築
事業概要	老朽化した小日向台町小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、小日向台町幼稚園・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	２６３,１３７千円（当初予算）	

年度末の目標

・小日向台町小学校等の改築に向けて、実施設計を完了します。
・小日向台町幼稚園舎の解体工事に向けた準備を進めます。
・学校等敷地内の埋蔵文化財試掘調査を実施します。

月	執行計画	進行状況
4	・実施設計	・実施設計開始
5		
6		
7	・埋蔵文化財試掘調査	・埋蔵文化財試掘調査
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2	・幼稚園舎解体工事入札及び契約締結	
3	・幼稚園舎解体工事に係る準備	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	46	千駄木小学校等改築
事業概要	老朽化した千駄木小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、千駄木幼稚園・文林中学校・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	0 千円（当初予算）	

年度末の目標

千駄木小学校等の改築に向けて、基本設計を進めます。

月	執行計画	進行状況
4	基本設計	基本計画・基本設計
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事業名	47	学校施設等の快適性向上
事業概要	普通教室等の快適化工事が完了した小・中学校において、特別教室に関しても老朽化が進んでいるため、令和５年度から５年間で16校の特別教室改修を実施します。	
予算額(千円)	３，６３４，４２６千円（当初予算）→３，７２６，３８８千円（9月補正）	

年度末の目標

①小学校９校、中学校２校の設計業務を完了させます。
②３校分（駒本小、駕籠町小、青柳小）の改修工事（令和８年春工事）を完了させます。
③８校分（指ヶ谷小、関口台町小、第一中、第三中、本郷台中、第八中、第九中、第十中）の改修工事（令和８年夏工事）を完了させます。
④３校分（礫川小、林町小、関口台町小）の改修工事（令和９年春工事）に着手します。

月	執行計画				進行状況			
	①	②	③	④	①	②	③	④
4	基本設計・実施設計業務	解体工事、内装工事	入札及び契約締結		基本設計・実施設計（継続）	解体工事、内装工事	入札及び契約締結	
5	↓	↓	準備			↓	準備	
6	↓	↓	↓			↓	↓	
7	↓	↓	準備・仮設工事、解体工事			内装工事	準備・仮設工事、解体工事	
8	↓	完了検査	解体工事、内装工事			完了検査	解体工事、内装工事開始	
9	↓	↓	↓	入札及び契約締結	↓	↓	↓	入札及び契約締結
10	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
11	↓	↓	内装工事	↓	↓	↓	↓	↓
12	↓	↓	完了検査	↓	↓	↓	↓	↓
1	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
3	↓	↓	↓	準備・仮設工事、解体工事	↓	↓	↓	↓

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	48	校庭、屋上防水及び外壁・サッシ改修
事業概要	・汐見小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事（Ⅴ期） ・礫川小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事（Ⅲ期） ・青柳小学校屋上防水工事（Ⅰ期） ・関口台町小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事設計（Ⅲ期） ・第三中学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計（Ⅴ期）	
予算額(千円)	６３８,４９０千円（当初予算）	

年度末の目標

・外壁サッシ及び屋上防水改修工事を行います。（汐見小学校、礫川小学校、青柳小学校）
・外壁サッシ及び屋上防水改修工事基本・実施設計、修正設計を行います。（関口台町小学校、第三中学校）

月	執行計画					進行状況				
	汐見小	礫川小	関口台町小	第三中	青柳小	汐見小	礫川小	関口台町小	第三中	青柳小
4	外壁サッシ及び屋上防水改修工事					外壁サッシ及び屋上防水改修工事開始				
5		外壁サッシ及び屋上防水改修工事	~~外壁サッシ及び屋上防水改修工事設計~~				外壁サッシ及び屋上防水改修工事開始	（設計中止）		
6				外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計					外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計開始	
7										
8					屋上防水改修工事					
9										屋上防水改修工事開始
10										
11										
12										
1										
2										
3										

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	49	給食室の整備
事業概要	老朽化した給食室の改修を行います。 ・指ケ谷小学校給食室改修詳細調査及び実施設計 ・汐見小学校給食室改修実施設計 ・林町小学校給食室改修工事	
予算額(千円)	３８６,３６８千円（当初予算）	

年度末の目標

・指ヶ谷小学校の給食室改修詳細調査及び実施設計を行います。
・汐見小学校の給食室改修実施設計を行います。
・林町小学校の給食室改修工事を行います。

月	執行計画			進行状況		
	指ヶ谷小	汐見小	林町小	指ヶ谷小	汐見小	林町小
4	改修詳細調査			改修詳細調査 開始		
5		改修工事設計	改修工事		改修工事設計 開始	改修工事開始
6	改修工事設計			改修工事設計 開始		
7						
8						
9						
10						
11						
12	改修設計					
1						
2						
3						

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	50	小学校の教室増設対策
事業概要	既存校舎内で可能な限りの教室増設を行うとともに、学校に近接する土地・建物等の活用を検討し、教室環境を確保していきます。	
予算額(千円)	１４２，７９８千円（当初予算）	

年度末の目標

窪町小学校教室増設工事の施工者を決定するとともに、外構工事にかかる設計業務を完了させます。

月	執行計画		進行状況	
	外構工事	教室増設工事	外構工事	教室増設工事
4	入札準備		入札準備	
5	設計者決定		↓	
6	実施設計		設計者決定・実施設計開始	
7	↓	入札準備		入札準備
8	↓	↓		不調
9	↓	↓		再入札準備
10	↓	~~仮契約~~		
11	↓			
12				
1				
2		入札 仮契約・本契約		
3		着工		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	51	教育費保護者負担軽減事業
事業概要	12月1日時点で文京区に住民登録があり、翌年の4月に小・中学校（区立・国立・都立・私立・特別支援学校等）に入学する児童・生徒の保護者を対象に入学準備金を支給し、入学等にかかる費用の負担を軽減します。	
予算額(千円)	３５８,３５０千円（当初予算）	

年度末の目標

令和9年度に入学する児童・生徒の保護者に、入学準備金（小学校入学予定者に一人当たり5万円、中学校入学予定者に一人当たり10万円）を支給します。

月	執行計画	進行状況
4	・要綱作成	
5	・要綱作成 ・委託業務発注準備	・要綱作成
6	・委託業務発注	・要綱作成 ・委託業務発注準備
7	・入学準備金申請案内の発送準備	・要綱作成（7/6決定） ・委託業務発注準備
8		・委託業務発注（8/4委託業者決定） ・入学準備金申請案内の発送準備
9		・入学準備金申請案内の発送準備
10	・入学準備金申請案内の発送・申請受付開始	
11	・保護者申請期間	
12	・入学準備金の申請〆切	
1	・支給決定通知等発送 ・支給に向けた手続き ・入学準備金支給	
2	・口座振込不能者等の対応	
3		

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果

事業番号 事 業 名	52	竹早公園・小石川図書館一体的整備
事業概要	竹早公園と小石川図書館を一体的に整備し、魅力ある公園づくりを進めつつ、文化的で豊かな生活を支えるスポーツ活動や学びの拠点の整備について、調和のとれた空間で多様な人の交流や賑わいの創出を目指します。	
予算額(千円)	９７千円（当初予算）	

年度末の目標

竹早公園と小石川図書館を一体的に整備するため、各施設の課題を整理し、調査やデータ検証を行うなど、基本計画策定に向けた検討を行います。

月	執行計画	進行状況
4 5 6 7 8 9	４～３月　課題の整理・検証、調査 区民意見聴取方法の検討 ↓	・４～９月　公園、図書館、スポーツ施設、検討の進め方における課題・検討事項に対し、各施設における利用状況の分析、事例の調査
10 11 12	↓	
1 2 3	↓	

＜以下は事業終了時に記載＞

目標の達成状況・成果